

● 競技上の注意・連絡事項 ●

第53回 近畿卓球選手権大会 審判長 松原 功

現行の日本卓球ルールを適用します。

1. ボール・ラバー・ラケット等の用具について

- ・使用球は、J T T Aが公認したT S Pの40mm白色スリースター球を使用します。
- ・ラバーは、I T T FまたはJ T T Aが公認したものを使用してください。
- ・ラケットには、J. T. T. A. A. の刻印及び商標、または指定業者の略称とJ. T. T. A. A. の連続刻印がなければなりません。
- ・J T T Aが未公認の外国製ラケット本体を使用する場合は、競技開始前に審判長の許可を得てください。

2. 競技用服装等について

- ・競技用シャツ、ショーツまたはスカートは、いずれもJ T T Aが公認したものを着用してください。
- ・ゼッケンは、平成26年度の日本卓球協会指定のゼッケンを使用してください。

3. ラバーコントロールについて

- ・競技者の責任において、有害な揮発性有機溶剤を含んでいないJ T T Aが公認した接着剤を用いてラバーをラケット本体に貼ってください。
- ・大会期間中は、マッチ前にI T T F、J T T A公認の検査器(E n e z等)を用いたラケット検査を行う場合があります。
- ・ラケットにラバーを貼る場合は、「ラバー貼替所」で行ってください。

4. 競技について

- ・サービスは、ルールに則った方法で行ってください。
- ・ゲームとゲームの間の休憩は、必ず1分以内でお願いします。
- ・タイムアウトは、各種目とも準決勝・決勝のみ適用を認めます。
- ・アドバイスは、一人のアドバイザーからのみアドバイスを受けることができます。認められた時間以外のアドバイスやジェスチャー、ブロックサインは一切禁止します。
- ・促進ルールは、各種目とも準決勝・決勝のみ適用します。

5. 審判について

- ・審判は、敗者審判とします。
- ・各試合の敗者は、本部に対戦表を持って行って試合結果を報告し、次の試合の対戦表を受け取り、審判を行ってください。
- ・その日の第1試合の審判は、奈良県卓球協会所属の公認審判員や競技役員で行いますが、地元の出場選手等 にお願いする場合がありますので、ご協力願います。
- ・各種目とも準決勝・決勝は奈良県卓球協会所属の公認審判員が審判を行います。

6. 一般的な注意事項

- ・プログラムで競技日程、組合せ、試合予定時間を必ず確認し、速やかにコートに入ってください。
- ・進行の都合により、試合コートを変更する場合がありますので、放送や指示に従ってください。
- ・競技中のケガ・事故については、応急処置を行います。責任は負いません。
- ・競技場内でのフラッシュによるカメラ撮影及び携帯電話の使用は禁止しますので、ご協力ください。
- ・靴の上下履きは、必ず区別をつけてください。
- ・貴重品や荷物等は、絶対に放置せずに、必ず各自で管理してください。
- ・ゴミ等は各自責任をもって、お持ち帰りください。